



平成 20年 11月 1日 発行

(社)牛久市シルバー人材センター広報部会

牛久市女化町859-3

電話029-871-1468

e-mail usiku@sjc.ne.jp

会員数 男性 370名 女性 131名 合計 501名 9月末日現在



博慈会送迎



西友内ベーカリー

明るく、さわやか！



クリーンセンター内シルバーリサイクル工房



総合福祉センター内受付

シルバー会員は活動しています



センチュリーゴルフ



総合福祉センター内
シルバー売店



総務部会

- 1 「役員の就任期間に関する規程」の制定について
当センターの活性化のため、役員に定年制を設けることを審議し、10月の理事会に規程案を上程しました。施行は理事会の承認を得て平成21年4月から実施の予定です。
- 2 新規入会者研修開催について
新規入会者に対する入会後の研修を、定期的に行うことになりました。
- 3 ブロック長会議開催について
今年度のブロック長会議を平成21年2月12日(木)に開催します。主たる討議内容は、「配分金明細書」の送付方法変更等についてです。

事業部会



1. 会員増強について
対外PRを強化するため、専用チラシを作成し、「広報うしく」を利用した全戸配布、会員によるポスティング、駅頭配布を行う予定。
2. 経費節減について
第一弾として、年間約40万円の経費を要している「配分金明細書」の配布方法を変更する予定で、検討を進めています。詳細は理事会承認後、ご報告いたします。
3. 派遣事業の推進について
8月には派遣事業導入先駆者の石岡広域SCへ担当理事・事務局員が訪問し、実情調査を実施。9月には「派遣元責任者」の資格を取るため、担当理事2名・事務局1名が研修の上、資格を取得しました。茨城県労働局へ申請手続きの準備に入っています。
4. 独自事業推進について
「竹林再生活活用事業」につき、市役所農政課担当者より詳しい説明を受けました。但し、事業化は困難。現在は「売店の強化」に取り組む中。売り場面積の拡張、品揃えの拡大、市内各サークルと提携し、手芸・工芸品等の展示販売等検討しています。市役所に売り場面積拡張等お願い中です。

安全部会



1. 安全パトロール実施
平成20年7月9日(水)AM9~PM3までパトロール人員4名でハローランチわかな、日研総業・送迎バス運転、リサイクル工房、重環パレージョン、山野井精機、センチュリーゴルフ場、残イ種苗の7カ所をパトロール致しました。
2. 他シルバー人材センターとの交流検討
対象となるシルバー人材センターの選定を行い、どのような質問をするか、質問に対応するか、部会内の体制作り等を含め検討を行った。
3. 美浦村シルバー人材センター訪問
平成20年9月26日(金)に「美浦村シルバー人材センター」と安全活動ほか、幅広い就業関係に対する意見交換が行われた。牛久市シルバー人材センターから安全部員4名、事務局員2名、計6名参加しました。

広報部会

広報部会はこの期間、シルバーだよりの夏季号の発行、HPの作成、会員募集ちらしの作成等の活動を行ってきました。

1. シルバーだより うしく夏季号発行
平成20年度の通常総会報告を巻頭に、特集記事として、今後の新規進出事業・派遣事業についての解説記事と新しいPR手段・牛久シルバーHP制作経緯を解説した記事を中心にすえました。
2. ホームページの作成
牛久市の主宰するポータルサイト「牛久コミュニティネット」に会員登録し、ここからインターネットに接続し、HPを発信するべく登録を済ませ、具体的なHP作成に入った。
3. 会員募集ちらしの作成
A4裏表のオールカラーによる原案を作成しました。これをエリート印刷に70,000部発注する予定。活用方法は事業部会が鋭意検討中です。



派遣事業について



今回は「請負契約」と「派遣契約」の違いについて説明しました。「請負契約」はある仕事を請負元（当センター）の責任で完成させる契約ですが、「派遣契約」は派遣先の指揮命令を受けて派遣労働者が就労するという特質をもっています。今回は派遣導入のメリットについて説明いたします。

派遣元のメリット（センター会員側）

1. 就業機会が拡大します。

従来の「請負契約」では就業できなかった製造業へ就業できるようになります。

また、就業先の指揮下に入りますので、従来就業機会が少なかった事務・受付等の管理業務への就業も期待できます。

2. 就業内容の向上が期待できます。

当センターの平均月当り就業日数は 7.7 日です。派遣事業では「月 10 日間程度、労働時間は週 20 時間程度」となっています。先般実施したアンケートで「現在よりもっと長く働きたい」という会員の声が多かったのです

が、ある程度は答えられるようになります。

3. 派遣労働者（センター会員）は法律で守られます。派遣先事業主（発注先の会社）は派遣労働者に対する労働安全衛生法、労働基準法等の法令上の措置を講じる責任を負います。また、就業中の事故は労災保険の対象となります。（労災保険料はセンター負担です）

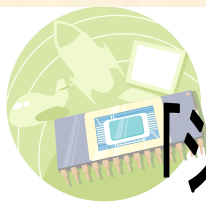
4. 年 1 回の健康診断が受けられます。

派遣元事業主（当センター）は、派遣労働者に対し年 1 回の健康診断を実施する義務があります。

派遣先事業主のメリット（発注先の会社）

1. 派遣労働者に直接指揮命令する事ができる
2. ラインで増員が必要な時に迅速に対応できる
3. 自社の社員と混在で仕事をさせられる
4. 募集費用や人件費の削減が図れる

等のメリットがあります。



第 2 回

うしく 「シルバー人材センター」ホームページ作りの話



実際に HP（ホームページの略）をインターネットに載せるには、ただパソコンで HP を作ってみても、他の人に見せることは出来ません。ではいつも見ている HP のデータはどこにあるのでしょうか。答えはプロバイダー（HP の情報を受信して配給する会社）の持っているサーバーと呼ばれるコンピュータの中です。世界中に星の数ほどある多くのサーバーがインターネットを通して互いに接続されています。だからネット（網）と呼ばれるのです。HP を見るときはプロバイダーを介してインターネットに接続し、それを通じてサーバーの中に保管されたデータを見ているわけです。ですから私たちも HP を立ち上げるにあたって、まず、最初にやらなければならないことは、どのプロバイダーと契約して HP をインターネットに接続し、一般公開するかを決めることです。契約の仕方は色々あります。大きく分けて、一つは個人でプロバイダーと契約する方法、も

う一つは個人で契約するのではなく、団体でプロバイダーと契約している会員の一人となり、HP を立ち上げる方法です。今回私たちが選んだ方法は後者の方です。牛久市が「牛久コミュニティネット」という団体をつくりプロバイダーと契約してインターネットに接続しているわけですが、この会員の一人としてシルバー人材センターは登録し、HP を立ち上げることに致しました。その理由は牛久市に籍をおく非営利団体ならば会員になれるということ、HP の作り方が簡単で、標準化されており、無料だということ、安全が保証されているということです。さあ、これでインターネット接続の方法は決まりました。いよいよ次回から具体的に HP を作り上げるについて話をしていきたいと思います。



うしくコミュニティネット

牛久市内で活動している市民活動団体の情報サイト ～がっぱの広場～



会員の声

会員番号 448

荒尾栄子



シルバー人材センターの歩みとわたしの人生

シルバー人材センター会員になって、指折り数えて見ますと、今年で十年目に入りました。この十年間はあっという間であったように思えます。六十才過ぎて、もう仕事はないだろうと漠然と考えていましたので、シルバー人材センターで仕事をしてみないか！と声を掛けられたときは自分にもまだ可能性があるのかと不安半分期待半分の気持ちでした。紹介されたのが市の福祉センター内にある売店の仕事、こじんまりとしたお店なので自分にも出来るかなと思い、出てみることにしました。ところが小さな店の割りに仕事量の多いこと、仕入、販売、帳簿と九時～四時、一人でフル回転です。お客様は、センターに通ってこられる利用者の方、子ども達、ボランティアの人、市の職員の方と幅広く大勢の方に接

する仕事でした。今思うとこのことが、家の中だけでは得られない貴重な体験として、多くを学ぶことになりました。時には体調の良くないとき、又失敗して逃げ出したいと思ったことも何回かありましたが、その度に、事務局の方、会員の仲間に助けられ、支えられて立ち直り、何とか今日に至っております。今更ながら「人は一人では生きられないのだ」と痛感しました。シルバー人材センターの機構も将来を見据えて大きく変革しています。私個人も仕事を通して育てられ、自分みがきをしながらシルバー人材センターの会員として、少しでも地域のためにお役に立てたらと思います。自分が使える時間を考えるとき、明日もまた精いっぱい頑張ろうと思える一日を過ごしていきたいと思います。

趣味の蕎麦打ち「銀そば会」立ち上げ

シルバー会員の剪定班メンバーが、そば打ちグループを結成し、「銀そば会」と名づけ(会長:今野さん)、去る8月11日に、福祉センター内の調理室で20数人が参加し、にぎやかに和気あいあいとそば打ち大会が開催されました。リーダーはそばに関するオソソテの鳥居さん、用具・材料等準備万端で始まりました。石臼で粉を挽く人、そばミを作る人、そばツを作る人、肝心のそば打ちはリーダーの鳥居さんと腕に覚



えのある鈴木さん、また初めてそば打ちに挑戦する人など、各作業グループは真剣に取り組みました。数時間後、待望の試食のときがきて、これを口にしたときは、全員が素朴なそばの味に大満足しました。尚この「銀そば会」の活動風景が、全国シルバーセンターの月刊誌 11月号に掲載されることになりました。「銀そば会」は不定期ではありますが、今後も、そば打ちを催しますのでシルバー会員やその家族の方々の参加をお待ちいたしております。



安全部会だより



美浦村シルバーセンターと安全情報交流会

毎日の食事や睡眠、適度な運動によって心身ともにバランスの良い状態を保つことが、健康維持の秘訣というわけで、何か楽しいスポーツを見つけて外へ出ましょう。

平成 20 年度安全部会活動指針を受け、他のセンターとの交流、情報交換の機会を検討してきた結果、「美浦村シルバー人材センター」との交流を図る事で計画が実現しました。平成 20 年 9 月 26 日(金)、牛久市シルバー人材センターから 安全部員 4 名、事務局員 2 名、計 6 名参加し、安全、植木剪定、売店、広報関係等「美浦村シルバー人材センター」との幅広い意見交換が行われました。「美浦村シルバー人材センター」での意見交換を参考に平成 20 年度残された安全部会活動に活かして行きたい。当日は美浦村事務局長の出迎えを受け、会

議室では美浦村シルバー人材センター会員の方々と活発な意見交換を行うことができました。

美浦のシルバー会員の一人が言っておりました「今年度の活動計画は安全指導と講習会実施などを中心に、シルバー会員一人一人がシルバーの精神であります[共働、共助、自主、自立]を目指し、楽しく、元気に働けるよう、活動して行きたいと思う。」という言葉が印象的でした。時間を忘れる程に話が弾み、この度の「美浦村シルバー人材センター」との有意義な情報交換のときを過ごしました。

安全部会

シルバー「いきいきドライバーセミナー」に参加して

日時:	平成 20 年 9 月 29 日(月)
場所:	茨城県自動車学校土浦校(阿見町)
内容:	適正検査(ハンドル操作・ブレーキ反応・注意配分) 記憶力検査(数字ゲーム・物品記憶等) 運転実技検査(運転コース試走)
目的:	高齢者の交通事故を軽減するため
事例:	高齢者の死亡事故の特徴 (茨城県内の平成 20 年 9 月 23 日現在)
地域別:	県央 17 人・県南 15 人・県西 13 人・鹿行 7 人・県北 3 人
状態別:	歩行中 21 人・自動車 17 人・自転車 11 人・原付 8 人
時間帯:	8~10 時 9 人・18~20 時 8 人・16~18 時 7 人 ・他 昼間(61%)・夜間(39%)
参加人員:	22 人(牛久市シルバー人材センター会員 6 人)
主催:	牛久警察署 参加費:無料



—地域活動の原点は“地域班”に..!—

シルバーセンターの本来の目的である「明るい街づくり」「地域の活性化」を図るために、昨年 11 月から活動することになった地域グループは、地域に根ざした活動をしようと、いろいろ努力してまいりました。しかし未だ活動が十分にできていない状態であります。その原因は、ブロックの人数が多すぎるのが原因と思われます。そこで、ブロック長を中心に、担当理事のリーダーシップの下、一日も早く小回りが効く活動のし易い班編成にすることが、大事であると思います。「地域活動の原点は“地域班”にある」との想いで、班活動を推し進めましょう。“〇〇地域班”の旗印の下、自らが住む町の公園掃除、祭りや運動会などのイベントへの参加、防犯活動や学童の登下校時の警護、そして会員同士の懇親・座談などなど、活動の場はたくさんあります。ぜひ、活動できる体制を整えましょう。



インフォメーション広場



俳句

語り継ぐ 哀れ義経 片景葦
 実をとられ 哀れ姿の 粳黍うるちきび
 朝日影 水面まぶしく 鴨遊ぶ
 《田舎者》

団樂や 茸ソースの 香気よし
 影深し 首の落ちたる 百羅漢
 コンバイン 夕日も稲も 刈り取りぬ
 《金蔵閑話》

川柳

伊達テニス 若者達に カツを入れ
 株安く 八百屋のカブも 安くして
 北島が 4、5人ほしい 日本団
 この日本 一郎太郎 サイコロで
 昨日食べ あれは毒だよ 言われても
 汚染米 食べさせられた 後で言い
 《クボハゼ》

孫を抱き 指差す方へ 歩む幸せ
 自民民主 戦の行方は 民次第
 汚染米 行き着く先は 腐敗省
 《太平記》

ボイ捨ては だめよ可愛い ボインちゃん
 見る人も 外人多し 大相撲
 七五三 七五ヤローと 孫は言い
 《かあちゃん》

狂歌

先生の 採用試験形だけ 金とコネない 受けるのやめな
 最近の 変な先生多いわけ やっとわかった 金で採用
 練習で足を痛めて 柳ピック パース配分 すっかり忘れ
 ガツリと通帳握るばあさんが孫には弱い札札詐欺に
 JUDO 頭も体も 柔らかく 石井の金は ヘッドに教え
 毒入りは 中国だけと思いきや
 日本しっかり 飲み食いに入れ
 失言の三連発で大臣を 口は禍 議員もやめる
 《クボハゼ》

気まぐれ 好き勝手 外国人の相撲観戦
 今の政治に似ているよ

半分に 減って 寂しい懸賞旗
 高見盛も 旺盛さなし

もちっと深けりゃ良いに花びらが
 つゆが逃げるよ ほろ酔いの客

シェンエイニハオ 喧騒の 仲見世を
 遠慮しがちな 日本人



《かあちゃん》

●事務局だより

就任挨拶

事務局長 宮本 盛夫

10月1日付けで事務局長に就任致しました。会員の皆様には、日頃よりご理解とご協力を賜わりありがとうございます。これからも会員の皆様が健康で、毎日いきいきとした暮らしが出来ますよう、事務局一丸で努力してまいりますのでよろしくお願ひ致します。

●お知らせコーナー

就業会員募集のお知らせ

◎草取り(一般家庭など)730円～

◎厨房お皿洗い750円～

◎店舗・会社内清掃(トイレ清掃OKの方大歓迎)730円～

◎商品の品出し(スーパー等)750円～

◎農業・園芸・家庭菜園お手伝い730円～

◎30分～1時間のちょっとしたお手伝い(緊急あり)鉢の植え替え・家具移動・電球交換など730円～

◎ワゴン車運転(送迎等)800円～

“はつらつ元気な方”大歓迎です。

ご希望の方・興味のある方は事務局まで積極的にご連絡ください。

※定員オーバーの場合もありますので、そのせつはご了承ください。